



有機肥料の製造の 現状とこれから

 片倉コープアグリ株式会社

肥料本部アグリソリューション推進部
2024年12月5日



本日の内容

- ❖ 片倉コープアグリ株式会社について
- ❖ 有機農産物JAS規格附属書A表 A.1に適合する肥料について
- ❖ 当社が認証を受けている団体について
- ❖ 当社の有機農産物JAS規格附属書A表 A.1適合肥料のこれから





片倉コープアグリについて 会社概要



設立	大正9年(1920年)3月14日
本社所在地	東京都千代田区九段北1-8-10
資本金	4,214百万円
従業員数	626名(単体) 827名(連結)
発行済株式の総数	10,161千株
株主数	7,505名(2024.3.31現在)
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場

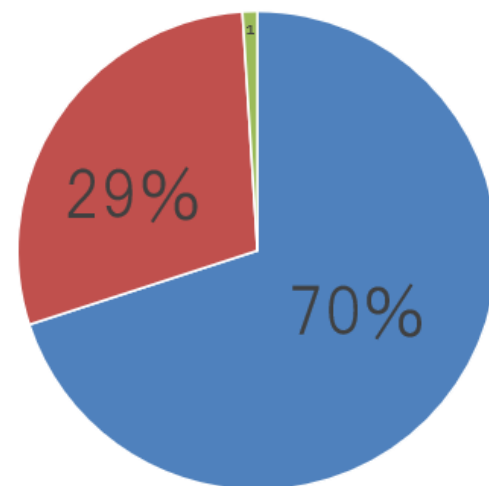
片倉コープアグリについて 事業領域

国内トップ肥料メーカーとして、地域に根ざし、時代のニーズに応じた製品をご提供しています。



売上構成

- 肥料事業
- 化学品事業
- その他



主な取扱製品

- ・単肥・化成肥料、配合肥料
- ・機能性肥料（肥効調節型肥料 液体肥料・ペースト肥料）
- ・土づくり肥料、土壌微生物資材
- ・育苗培土

有機農産物JAS規格附属書A表 A.1に 適合する銘柄の例①

❖ ナチュラル有機シリーズ

<概要>

有機農産物の日本農林規格に適合する肥料の製造工場として、農林水産省登録認証機関によって認証された工場で製造した有機栽培に使用可能な肥料です。

<特長>

有機農産物JAS規格附属書A表 A.1に適合した原料を使用しています。
効き目が緩やかで作物の収量安定と品質向上に役立ちます。

ナチュラル有機シリーズ(20kg袋)

銘柄名	性状	肥料成分(N-P-K)%
ナチュラル有機入り1号	粉状	6-6-2
ナチュラル有機入りP1号	粒状	6-6-2
ナチュラル有機入り2号	粉状	6-8-4
ナチュラル有機入りP2号	粒状	6-8-4
ナチュラル有機入り3号	粒状	6-6-6



有機農産物JAS規格附属書A表 A.1に適合する銘柄の例②

❖ ソイルサプリエクス

<概要>

100%天然由来の原料である大麦・大麦麴・酵母のみで発酵させ生成した高濃度のアミノ酸・有機酸濃縮液からできた液肥です。

<特長>

ソイルサプリエクスは作物の栄養生長や生殖生長上欠くことのできないアミノ酸・有機酸などを豊富に含有しており、各種有効成分の相乗効果により、根張り、生育向上、品質向上が期待でき、成り疲れ解消にも役立ちます。

ソイルサプリエクス 成分分析例

窒素	りん酸	加里	アミノ酸	有機酸	腐植酸	糖類	pH
3%前後	1%前後	1%前後	5~6%	5~8%	3~4%	7~8%	4前後

容量:20kg/箱、6kg/ボトル、1.2kg/ボトル(※地域によっては、取扱いの無い荷姿もあります。)

※いずれの商品もJAの購買店舗で購入が可能です。
(一部取り扱いの無い店舗がある場合があります)





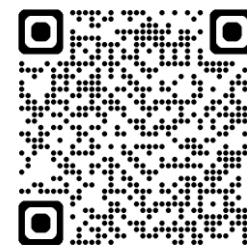
当社が認証を受けている団体について①

❖ 団体名

特定非営利活動法人 日本有機農業生産団体中央会

住所: 東京都千代田区外神田6-15-11 日東ビル703

TEL: 03-5812-8055



❖ 概要

有機中央会は1998年に設立され、有機農業の普及と認証活動を行っています。2000年に有機JASの登録認証機関となり、有機農産物と有機加工食品の認証を開始しました。2005年には生産情報公表農産物の認証機関としても登録されました。

有機農産物JAS附属書A表A.1に適合する資材を評価・公表する機関として農林水産省に届出をおこなっている3つの機関のうちの一つです。

有機中央会は、EU、英国、USA、カナダ、スイスなどに有機食品を輸出する際の証明を発行できます。また、特別栽培農産物、有機加工酒類、有機肥料工場の認証も行っています。

有機肥料工場については、「有機農産物の生産に使用できる肥料を生産する工場の適正業務基準」に基づき認証を行っています。





当社が認証を受けている団体について②

❖ 有機肥料製造工場の認証基準について

※この基準は、有機農産物生産に使用される肥料を製造する工場が、適正に生産するために実施すべき要件として定められた認証の基準です。

項目	内容
基本原則	※有機肥料製造工場が守るべき基本的な考え方。
環境への負荷の軽減	再生可能資源の使用、廃棄物の削減など、環境への負荷を最小限にする。
有機JAS規格への適合	原材料から製造方法、製品に至るまで、有機JAS規格の基準を満たす。
トレーサビリティ	原材料の由来から製品の出荷まで、全ての記録を保存し、製品の履歴を追跡できる。
製品表示の適正実施	製品の表示は法にもとづく表示基準等にもとづき適切に実施されている。
関連法規の遵守	製品および製造にかかわる関連法規は、遵守されなければならない。
製造工場に求められること	※工場が備えるべき体制や行うべきこと。
施設	製造工場は、肥料及び土壌改良資材の製造に必要な施設及び設備、組織・体制を有していなければならない。
組織・体制	有機JAS附属書A表A.1適合に関する知識を持つ責任者や担当者を配置し、内部監査体制を整備。
適合肥料等の設計、製造	製造手順書を作成し、それに基づいて製造を行う。
その他	※基準に関する補足説明。
品質管理	製品が設計通りの品質を維持していることを測定し管理。
危機管理	製品に対するクレーム対応、リコールなどについて手順を確立。
トレーサビリティ	原材料の入手から出荷にいたる一連の記録を作成、トレースバック及び出荷先までのトレースフォワードが可能であること。
表示	有機JAS適合表示をするには、製品ごとに審査を受け、日本有機農業生産団体中央会のリストに登録する必要がある。





当社が認証を受けている団体について③

❖ 当社の有機肥料適正生産工場

当社12工場のうち、2工場にて有機肥料の適正生産工場として認証を受け、有機栽培向け肥料を製造しています。

工場名	所在地	認証年月
大越工場	福島県	2009/12/22
日出工場	大分県	2010/8/21

❖ 有機農産物JAS規格附属書A表 A.1適合製品

NO	銘柄名	性状	肥料成分(N-P-K)%
1	ナチュラル有機入り1号	粉状	6-6-2
2	ナチュラル有機入りP1号	粒状	6-6-2
3	ナチュラル有機入り2号	粉状	6-8-4
4	ナチュラル有機入りP2号	粒状	6-8-4
5	ナチュラル有機入り3号	粒状	6-6-6
6	くみあい有機入り645特号	粒状	6-6-2
7	ソイルサプリエキス	液状	3-1-1(前後)

適合した肥料については認証マークの付いた証明書を出荷ロット単位で発行しています。

有機肥料工場の認証マーク



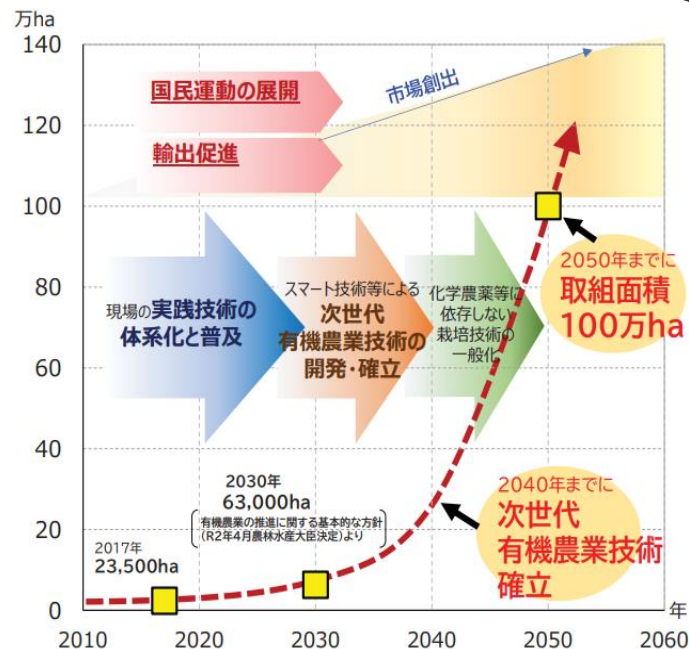
このマークは、有機農産物の認証業務を行う登録認証機関である日本有機農業生産団体中央会が、この製品を製造している工場と製品の製造方法を検査して、有機農産物の日本農林規格表A.1に適合することを認め、認証した製品であることを示すマークです。認証した工場の登録した製品にのみ使用が許されます。



当社の有機農産物JAS規格適合肥料のこれから①

❖ みどりの食料システム戦略における有機農業の取組

- ・有機農業の拡大：
耕地面積に占める有機農業の割合を25%に拡大することを目指しています。
- ・有機農業技術の開発：
次世代有機農業に関する技術を確立し生産性を向上させます。
- ・有機農業に関する情報提供：
消費者や生産者への情報提供を強化し有機農業の普及を促進します。



農林水産省 みどりの食料システム戦略 参考資料 より 抜粋

当社は環境負荷の低減、食の安全の確保、地域経済の活性化など、多岐にわたる目標を達成するために有機農業に適合する肥料のさらなる普及により、より持続可能な社会の実現に貢献します。



当社の有機農産物JAS規格適合肥料のこれから②

❖ 有機農業に適合する肥料の普及促進

有機農業の面積拡大に合わせて、当社の有機農業に適合する肥料を推進。

〈県別の有機農業の面積〉

順位	県名	面積計 (ha)	順位	県名	うち田 (ha)	順位	県名	うち畑 (ha)
1	北海道	9,222	1	宮城県	356	1	北海道	9,070
2	鹿児島県	1,130	2	新潟県	315	2	鹿児島県	1,058
3	熊本県	721	3	秋田県	299	3	熊本県	482
4	青森県	431	4	山形県	232	4	宮崎県	385
5	宮崎県	431	5	熊本県	217	5	千葉県	364
6	千葉県	405	6	滋賀県	211	6	静岡県	357
7	秋田県	402	7	青森県	165	7	茨城県	270
8	静岡県	373	8	北海道	148	8	青森県	267
9	宮城県	364	9	兵庫県	143	9	大分県	235
10	新潟県	355	10	福島県	136	10	群馬県	204

農林水産省 国内における有機JASほ場の面積(令和5年3月31日現在)令和6年6月より

〈当社適合肥料の主な出荷先〉

ナチュラル有機シリーズ		ソイルサプリエキス	
順位	県	順位	県
1	宮城	1	北海道
2	茨城	2	熊本
3	千葉	3	愛知
4	福島	4	高知
5	秋田	5	鹿児島
6	岐阜	6	福島
7	島根	7	茨城
8	北海道	8	長野
9	埼玉	9	静岡
10	富山	10	福岡

※当社の販売実績から作成。販売先のすべてが有機栽培向けではない。

ナチュラル有機シリーズは水稻向け、ソイルサプリエキスは園芸向けの利用が多いと推察。引き続き有機栽培農家への推進を継続。



当社の有機農産物JAS規格適合肥料のこれから③

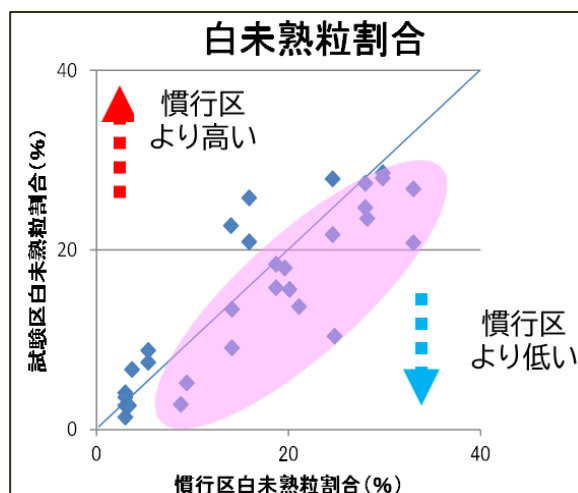
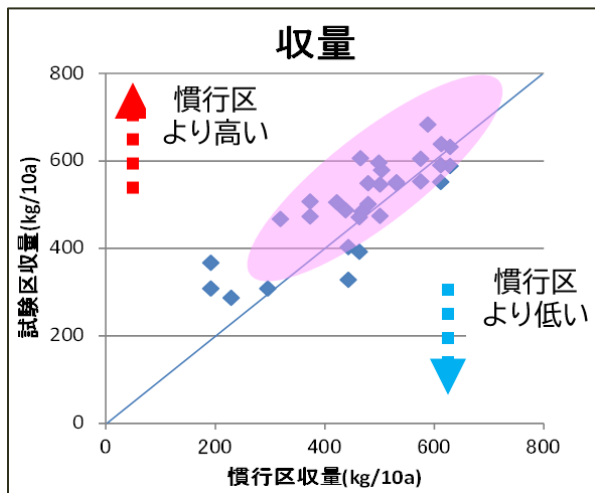
❖ 有機農業での利用拡大を推進

〈水稻での流し込み施肥〉

中干終了後、ソイルサプリエキスを4~8kg/10a流し込む試験を全国31か所を実施。

⇒7割を超える圃場で、平均約1割の収量増及び同程度の白未熟粒割合の低下が得られた。

〈水稻へのし込み施用〉



当社の有機農産物JAS規格適合肥料のこれから④

❖ 有機農業での利用拡大を推進

〈育苗期間中の施用で初期生育促進〉

・キャベツでの事例



【初期生育】5月12日(定植32日目)

	葉長	葉幅	葉の張り
施肥のみ	13.4cm	13.4cm	27.4cm
施肥+定植前処理	14.7cm	15.4cm	31.3cm

*ソイルサプリエキスの処理は定植直前のみ



施肥のみ

施肥+定植前処理

〈育苗での使用事例〉

作物	水 稻	園 芸			
方 法	育苗箱への かん水・弁当肥	種子処理 (ダイズ)	かん水 同時施用	弁当肥	葉面散布・ 点滴かん水
希 釈	200倍希釈以上	-	200~500倍 希釈	300~500倍 キャベツは 50倍可	300~1,000倍 希釈
施用量	1箱あたり 希釈液500mL	種子1kgあたり 2~4mL(原液)	10aあたり 原液2~5kgを 希釈して施用	セルトレイ1枚 あたり希釈液 500~1,000mL	10aあたり 原液2~5kgを 希釈して施用

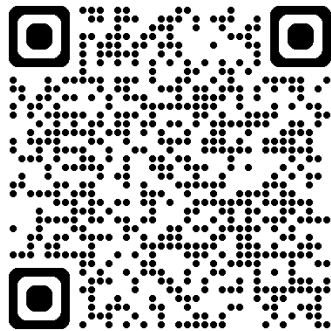
・水稲での使用例





稔り豊かな未来に貢献したい
<http://www.katakuraco-op.com>

YouTube
片倉コープあぐりチャンネル



片倉コープアグリ(株)
HP

